ます。

農村經濟學が農民運動論になつた樣ですが我田引水は仕方が有りませぬ。

今度は(ハ)の對策に飛びますが之は大体第六項迄に包含せられます即ち

(1)土地を公有化する事であります、土地は個人の私有に任せず國有管理の基に或る公共團体に持たせるのであります。

(2)農業經營の協同組合化と農業生産の機械化とは例へば信用組合産業組合と言つた樣な組合を作り肥料を共同購入するとか出來上つた農産物を共同販賣すると言つた樣な事をする組合を作る事、而して牛馬耕でやつて居た事を機械に代へて行く事が機械化であります、

(3)重要農産物の國家管理統制とは、米、酒、醬油……を國家が

財團法人 協調會福岡出張所

所藏 財團法人 協調會福岡出張所